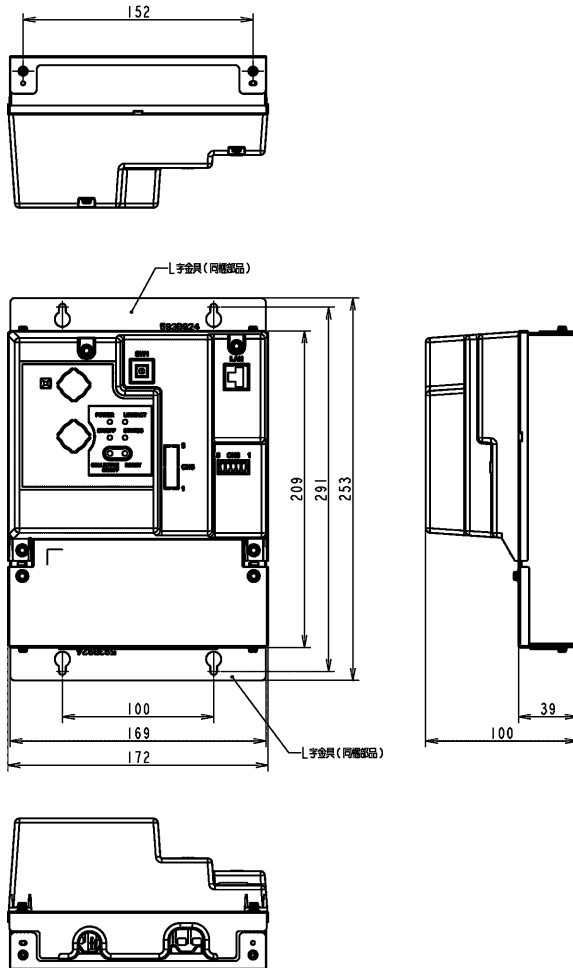


# 空調冷熱総合管理システム仕様書

## 仕様表

項目	内容	
接続管理台数	MCC-50J 1台あたり室内ユニット（空調機の場合） 50台	
製品寸法	209(H) × 172(W) × 100(D) mm (L時金具付の場合は253(H) × 172(W) × 100(D) mmとなります)	
質量	1.7kg	
電源	本体	AC100/200V ±10% 50/60Hz単相 漏電遮断器を本機1台ごとに設置してください。また、必ず過電流遮断器を設置してください。 漏電遮断器(2P2E) 3A以上 30mA 0.1sec以下 過電流遮断器(2P2E) 3A
通信I/F	M-NET	本体より給電 給電能力係数：6
	LAN	100BASE-TX
	USB	3G/4Gドングル×4
使用環境	温度	-10～+55℃
	湿度	30～90%RH（結露なきこと）
外装材質	本体	電気亜鉛メッキ鋼板
	カバー	PC + ABS
消費電力	12W	
据付方法	制御盤内設置 ※室内設置専用	

## 外形図



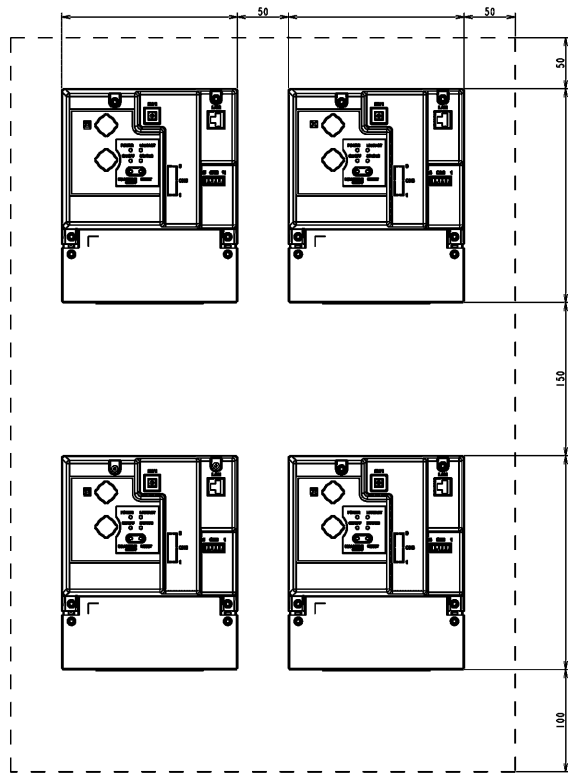
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2023-01-23		
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. WKF94D597
		REV.	PAGE 1/6

- ※MCC-50J（本機）は、インターネット上の専用クラウドシステムから空調システムを制御する遠隔監視接続用デバイスです。
- MCC-50Jは、有線ネットワークまたは携帯電話ネットワーク（3G/4G）を介して専用クラウドシステムにアクセスすることで、MCC-50J1台で最大50台の空調機の監視が可能です。DT-Rの場合は、最大12台の監視が可能です。
- ※専用のクラウドシステムとしては三菱電機ビルソリューションズ株式会社に委託している、クラウドサービス、MELく〜るLINKとの接続が可能です。
- 接続可能機種であっても、一部機能が利用できない場合があります。
- ※クラウドサービスMELく〜るLINKをご利用の際は、本遠隔監視用デバイスの設置、ならびに対象の空調機器との接続が必要です。
- 尚、当該サービスは別途サービスの契約が必要です。詳しくはお近くの販売窓口までお問い合わせください。
- ※サービスの一つである、冷媒漏えい診断機能は、フロンの排出抑制法で定められた「常時監視システムを用いた遠隔監視による簡易点検」を行う場合\*1に、冷媒漏えい診断\*2と点検結果\*3の確認を行えます。法令で定められた「点検記録簿の作成・保管」を行う際に、簡易点検についての記録は、常時監視システムの点検結果を基に、別途お客様にて記入していただく必要があります。
- \*1. 令和4年経済産業省・環境省告示第九号により、常時監視システムのうち要件（本サービスは、要件で指定された日本冷凍空調工業会ガイドライン（JRA GL-17:2021）〔2021年（令和3年）5月24日制定版〕を満足しています。）に適合するものを用い、遠隔監視で検査（簡易点検）に代えることが可能となりました。
- \*2. 診断により漏えいを確認した場合には、可能な限り速やかに、専門点検（十分な知見を有する者が直接法又は間接法により実施する点検）を行ってください。
- \*3. MELく〜るLINKの利用を終了する場合は、ユーザー情報削除の前に必要なデータの出力をしてください。
- ※冷媒漏えい診断機能は、JRA GL-17:2021〔2021年（令和3年）5月24日制定版〕（（一社）日本冷凍空調工業会作成ガイドライン）で規定されている「定格（冷房、冷却、冷凍、除湿）の条件」で漏えい検知性能を確認し、フロンの排出抑制法で定められている「常時監視システムを用いた遠隔監視により簡易点検を行う場合の機器の要件」に適合した機能を有しています。
- ビル用マルチエアコン・設備用パッケージエアコンでは、機器の特性上、JRA GL-17:2021で規定された定格運転以外の条件では、診断の性能が低下する場合があります。特に、停止状態が長期継続する場合には、機器点検の実施をご検討ください。
- ※MELく〜るLINKサービスは、通信状態等により、一時的に運転データが取得できない場合があります。
- ※MCC-50Jは、停電、本体のリセットボタンの押し下げ、ソフトウェアアップデートが発生した場合、動作が停止した時点から最大2時間のデータ、および、MCC-50Jが再起動するまでの運転データの収集ができません。
- \*4. 使用できる3G/4Gドングルは専用クラウドシステムを提供している販売またはサービス会社の指定品となります。詳細は専用クラウドシステムを提供している販売またはサービス会社にお問い合わせください。
- ※インターネット不通時はMCC-50Jに過去5日分のデータが保持されます\*5。インターネット不通状態が5日以上続くと過去のデータから消去されます。MCC-50J内に保持されている過去データは、インターネット接続時にクラウドへ保存されます。
- \*5. インターネット不通期間にMCC-50Jの停電、本体のリセットボタンの押し下げが発生した場合は、保持されている過去データは消去されます。

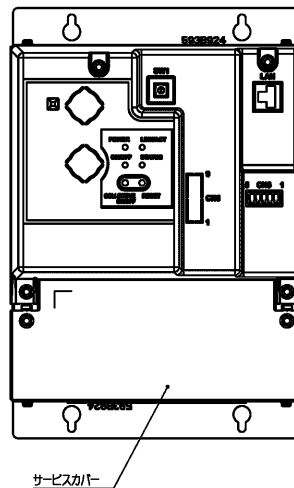
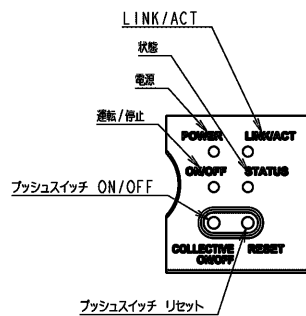
# 取付確保スペース



(単位：mm)

お願い：MCC-50Jを2台以上、横並びで据付ける場合、製品間に50mm以上の間隔を確保してください。  
また、縦並びに据付ける場合は、製品間に150mm以上の間隔を確保してください。

## LED仕様



LED		内容
電源	緑点灯	電源オン
	消灯	電源オフ
運転/停止	緑点灯	1台以上の空調機が運転中
	緑点滅	1台以上の空調機がエラー発生中
	消灯	すべての空調機が停止
状態	橙点滅	立ち上げエラー
	青点滅	ソフトウェアアップデート中
	ピンク点滅	ソフトウェアアップデート失敗
	白点滅	クラウドシステム立ち上げ通信中
	緑点灯	クラウドシステムに接続中
	緑点滅	クラウドシステムに接続中 (電波強度弱)
	LINK/ACT	橙点滅

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書
	2023-01-23		
R 度 SCALE DO NOT SCALE	<h1>三菱電機株式会社</h1>		DWG.NO. WKF94D597
			REV. PAGE 2/6

(1) ユニット対応機種一覧表

・冷媒漏えい診断、運転データ、異常履歴は、MELく〜るLINKのサービス機能です。

表1 対応機種一覧 (Ver.1.30仕様)

カテゴリ		冷媒漏えい診断	運転データ	異常履歴
冷暖切替 タイプ	高効率 (リプレース含む)	末尾：DMG2~DMG 9	○	○
		それ以前	-	○
	高効率EX	末尾：DMG2~DMG 9	○	○
		それ以前	-	○
	グランマルチ (リプレース含む)	末尾：DMG~DMG 7	-	○
	Fitマルチ (マルチS含む)		-	○
	ズバ暖・スバ暖7		-	○
	ズバ暖マルチS		-	○
水冷機種		-	○	
冷暖同時 タイプ	標準 (リプレース含む)		-	○
	高効率		-	○
	ズバ暖		-	○
	水冷機種		-	○

○：対応    -：未対応

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

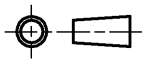
 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書
	2023-01-23		
尺度 SCALE DO NOT SCALE	<b>三菱電機株式会社</b>		DWG.NO. WKF94D597
			REV.
			PAGE 3/6

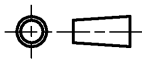
表2 対応機種一覧 (Ver.1.30仕様) (続き)

カテゴリ		冷媒漏えい診断	運転データ	異常履歴
設備PAC	ファシレア	末尾: DMJ1 (P224~)	○	○
		末尾: DMJ1 (P80~140)	-	○
		末尾: DMJ	-	○
	標準	末尾: DM-E	○	○
		末尾: CM-E	-	○
	オールフレッシュ		-	○
	リプレース	末尾: DMJ	○	○
	ス <sup>ハ</sup> 暖	末尾: HP**DMJ	-	○
	中温PAC	末尾: DME	○	○
中低温PAC	末尾: PCTF*-P**MA*	-	○	
電算PAC		末尾: DM-E	○	○
		末尾: CM(D)-E	○	○
チラー	DT-R (※1) (※2)	CA(H)V-MP*** (V)B	-	○
		CAHV-MP*** (V)BH	-	○
		CAV-MP*** (V)BC	-	○
		CA(H)V-P*** (V)A(E)2	-	○
		CA(H)V-P*** (V)A(E)	-	○
スリム			-	○
ロスナイ			-	○
上記以外のユニット			-	-

○: 対応    -: 未対応

- (※1) DT-Rの最大接続台数は12台までとなります。
- (※2) MAリモコンでDT-Rのスケジュール機能を使用している場合、MCCを接続すると、MAリモコンのスケジュール機能が使用できません。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。  
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書
	2023-01-23		
尺度 SCALE DO NOT SCALE	<b>三菱電機株式会社</b>		DWG.NO. WKF94D597
			REV.
			PAGE 4/6

(2) リモコン・集中コントローラ対応機種一覧

表3 リモコン・集中コントローラ対応機種一覧 (Ver.1.30仕様)

カテゴリ	対象機種	設定条件 (限定される条件)	MCC Ver.1.20 + MELくゝる LINK Ver.1.00	MCC Ver.1.30 + MELくゝる LINK Ver.2.00
集中 コントローラ (※1)	(1)AE-200J/EW-50J	制約なし	○	○
	(2)G-150AD/GB-50AD	制約なし	-	○
	(3)G-50/GB-50		-	-
	(4)上記以前で発売のシスコ		-	-
	(5)MJ-105/106MTR		-	-
システム リモコン	(1)システムリモコン(PAC-SF50AT)	下位SC設定が必要	-	○
	(2)システムリモコン(PAC-SF44SR-*)	下位SC設定が必要	-	○
	(3)スケジュールリモコン(PAC-YT34ST-*)	下位SC設定が必要	-	○
	(4)ON/OFFリモコン(PAC-YT40ANR-*)	下位SC設定が必要	-	○
	(5)グループリモコン(PAC-SC30GR-*)	下位SC設定が必要	-	○
リモコン	(1)MA系リモコン(PAR-**MA)	制約なし	○	○
	(2)ジーニアスリモコン(PDL-**DR*)	制約なし	○	○
	(3)コンパクトリモコン(PAC-SF01CR*)	制約なし	○	○
	(4)ME系リモコン(PAR-**ME)	制約なし	-	○
システム コンポーネント	(1)計量MC (PAC-YG60MC*)	制約なし	-	○(※2)
	(2)環境MC (PAC-YG63MC*)	制約なし	-	○(※2)
	(3)汎用I/F (PAC-YG66DC*)	制約なし	-	○(※2)
電力按分課金 支援機能			-	○(※3)
上記以外のシスコ、リモコン等			-	-

○：対応    -：未対応（併設不可）

(※1) AE-200J/G-150ADとMCC-50Jとの併設を行う際、MCC-50Jから順に立ち上げをお願いします。また、ご利用の前に、「(3)その他のご使用に関する注意点」をご確認ください。

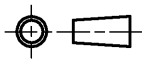
(※2) 対象の機器を接続したシステムコントローラも併設頂けます。ただし、MCC-50Jと対象機器を直接接続（MCC-50Jに汎用I/Fを接続する等）することはできませんのでご注意ください。

(※3) AE-200Jの電力按分課金支援機能に、MCC-50Jを併設可能です。

TG-2000の電力按分課金支援機能をご使用の場合は、MCC-50Jの併設はできません。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2023-01-23	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書
	<b>三菱電機株式会社</b>		DWG.NO. W KF94D597
			REV. PAGE 5/6

(3) その他のご使用に関する注意点

1) 以下のシステムで、下記機能を利用する際には、AE-200J/G-150ADとMCC-50Jで機能が競合する場合があります。

- ・ AE-200J/G-150ADで、室外機のE制御ライセンスの機能を使用している場合
- ・ AE-200Jで、室外機の高頭熱制御ライセンスの機能を使用している場合
- ・ AE-200J/G-150AD、または、ジーニアスリモコンで、ロスナイのナイトパーズ機能を使用している場合
- ・ AE-200J/G-150AD、または、ジーニアスリモコンで、ロスナイの24時間換気機能を使用している場合。

本条件での対応方法を下記表にまとめます。

表4 ご使用に際しての注意点、対応方法

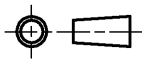
カテゴリ	機能	対応方法
ビル用マルチエアコン	能力セーブ制御	AE-200J/G-150ADのスケジュール設定で各制御を1回ノ日以上設定ください。 通常ご利用時にスケジュール設定において各機能をすでに設定されている場合は、そのままご利用ください。
	ET制御(※)	
	アドバンストパワーセーブ(※)	
	高頭熱制御(※) (・ 潜頭スマート除加湿空調システム ・ 潜頭スマート省エネ空調システム)	
ロスナイ	ナイトパーズ機能	AE-200J/G-150ADのスケジュール設定を1回ノ日以上設定ください。
	24時間換気機能	MCC-50Jの電源が入っており、AE-200J/G-150ADがMCC-50Jの通信異常を検知していないことをご確認頂き、AE-200J/G-150ADより各ユニットの24時間換気機能を再度設定ください。

※G-150ADでは、対応できません。

2) 本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由して接続してください。ただし、3G/4Gドングルを接続する場合は除きます。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2023-01-23	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 空調管理システム 遠隔監視接続用デバイス MCC-50J(Ver.1.30) 仕様書	
	<b>三菱電機株式会社</b>		DWG.NO. WKF94D597	REV.